

# くさか 久坂くにえ通信

昭和48年2月生まれ 0型 聖心女子大学文学部

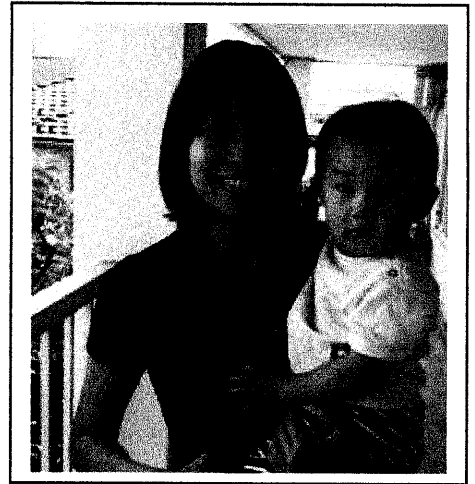
英文学科卒業、観光厚生常任委員会・広報委員会



都市計画審議会所属・平成20年予算特別委員会委員長

前若手市議会議員の会関東ブロック事務局長、

かまくら民主の会所属 家族：夫・長男



## 第32号2009年3月号

処方箋の中身とは

鎌倉市内在住の、議会研究の第一人者・野村稔氏(地方議会研究会代表)の講義を受ける機会がありました。

前職が全国都道府県議会議長会の議事調査部長、ということもあり、地方議会の活性化、改革など地方議会への提言をテーマにした著作が多数あります。その中に「地方議会への26の処方箋」という本があり、今号のタイトルはその書名から。講義の内容はまさしくその処方箋を説明した内容となっていました。(下記に内容を掲載しました)

### ■ 市議会議員は毎日なにをしているのか

という素朴な疑問をいまだに頂くたびに、議員活動をもっとよりよく理解してもらふ必要性を感じます。

野村先生の講義の中では、広報広聴活動の重要性についても触れられています。たとえば議会広報は、何がその時々々の定例会で問題であったか、明確に説明できなければならないということです。

他自治体では議会広報に加えて、議会後に各地域に数名の議員が出向き、出前議会報告を実施しているところもあり、検討すべき事項と思っています。

また講義の中では政策提案についても取り上げられました。行政へのチェック機能だけではなく、住民の代表という立場・基盤を下にした提言をより充実させることが求められている、ということで納得の意見です。

可能な限り偏りなく、皆さんからいかに多くの意見をいただき、提案に繋げていくか。個人的にはアンケートなど実施してきましたが、そのチャンネルを議員個人としても議会としても、いかに拡大していくかを考えなくてはなりません。あわせて提案能力の向上に関しては、政務調査費用とも関わる課題と考えていますが、無理・無駄のない使い方をしながら、より充実した調査活動が行えるよう検討する必要性を感じています。

より見えやすく、充実した活動を行う議会の活性化は今後も取り組むべきテーマの一つと思っています。

### ミニコラム

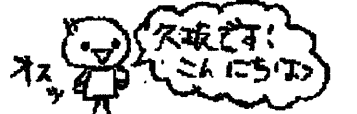
〜なみらい〜

① 以前 あいつの時に  
外服と、いきましたか



② 未だに なみらいず...  
{この前も がまろ下だしたよ  
そらぞら...  
トホホ

③ 最近 は 肩まで  
いかっている ふうです...



...空手やアホ?  
「アホ」てかんぴ...

## ■2月定例会がスタートしました

今任期最後の定例会、2月定例会が2月18日に始まりました。

21年度の予算議案も提出され、3月中旬から開始される予算特別委員会で審議が行われます。

昨年12月に緊急経済対策が打ち出されていますが、今後も景気悪化が予想されることから、引き続き市民負担軽減、雇用促進、中小企業等支援対策など経済対策が盛り込まれた内容となっています。

また、要望してまいりました保育園入所待機児童対策の推進、災害対策の情報提供の充実、議会全会一致で陳情を採択した認知症の方の緊急のショートステイの受け入れ体制の整備等も予算に盛り込まれました。

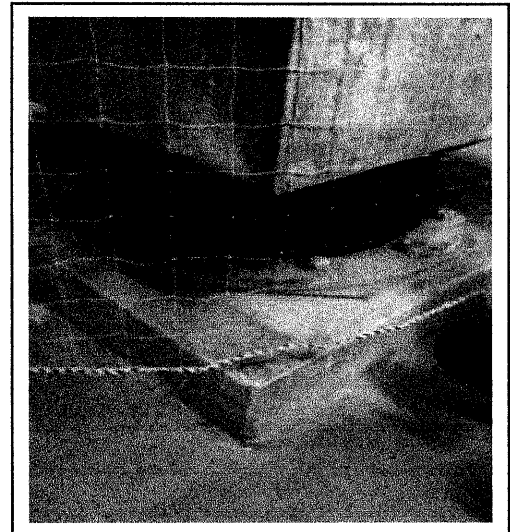
会派代表質問では、以下の項目について取り上げ質問を行いました。(抜粋です。回答は次号ご報告します)

- ・職員意識改革
- ・環境問題の情報提供と併せた環境教育の実施
- ・地域コミュニティーの教育への関わりの促進や小中一貫教育、ボランティア精神の醸成
- ・高齢者の方を守る成年後見制度・地域権利擁護事業の周知・利用促進
- ・ワークライフバランスの実現に向けた取組促進
- ・市内業者向け契約受注の相談実施など

## ■いざ、への備え

富士市で導入されているジェイアラートシステムを見学してきました。同システムは、気象庁から送信される東海地震予知情報などの気象情報や、内閣官房から送信される、ゲリラ攻撃などの有事関係情報を、人工衛星を利用して地方公共団体に送信し、市町村の防災行政無線を自動起動して、情報を発信するものです。

各自治体で放送する内容を選択するという事でしたが、いずれにしても放送後瞬時に行動していただくために、予め市民の方に放送の内容を知っておいていただくことが必要だと実感しました。(下記：消防防災庁舎を支える耐震柱・地下で見学できるようになっていました。)



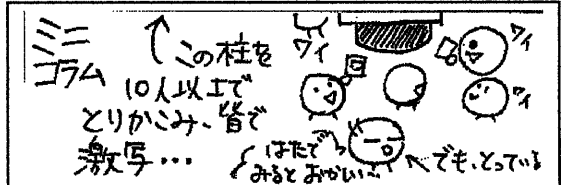
## ■ 参議院議員浅尾慶一郎 陽春の集い

恒例の浅尾慶一郎参議院議員の主催する陽春の集いが開催されます。どなたでもご参加できます。ご友人、知人をお誘いあわせのうえ、皆さんでお出かけ下さい。

2009年4月12日(日) AM11:00～ お一人様 ¥3,000

鎌倉芸術館(鎌倉市大船6-1-2 TEL: 0467-48-5500)

詳細・参加お申し込み: 下記久坂くにえサポーターズクラブにご連絡下さい。



# なんでも募集しています!

久坂くにえを応援して下さる方 この通信の配布などお手伝い下さる方  
サポーターを随時募集しています。

お気軽にご連絡ください!

**久坂くにえサポーターズクラブ**

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302 TEL/FAX 0467-47-1905

メール: mail@kkusaka.net HP: http://www.kkusaka.net